

Build your own **Ford Mustang** **1967 SHELBY GT-500™**

第12回配本

12



METAL BODYWORK
SCALE 1:8





第12回配本 組立内容

STAGE 93	換気パネルとワイパーを作る	393
STAGE 94	後部ウインドウの確認	397
STAGE 95	後部ウインドウとアンテナを作る	401
STAGE 96	ドアフレームとドアステップを作る	405
STAGE 97	ドアを取り付ける	409
STAGE 98	サンバイザーとルームミラーを作る	413
STAGE 99	フォグランプを作る	417
STAGE 100	ナンバープレートを取り付けて完成させる	421



換気パネルとワイパーを作る

このステージのパーツ

93-1 上部換気パネル

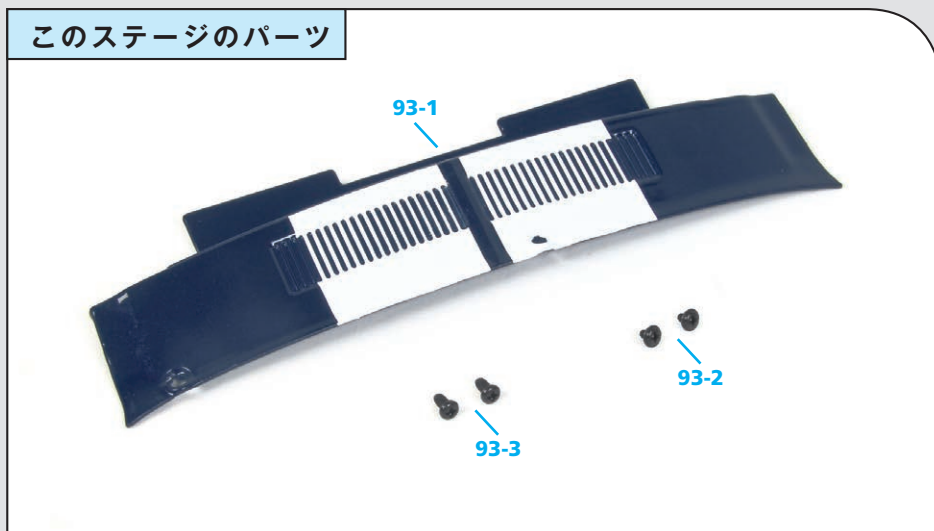
93-2 ビス1.8×3.5mm(MP08)×2

93-3 ビス2.3×4mm(MD06)×2

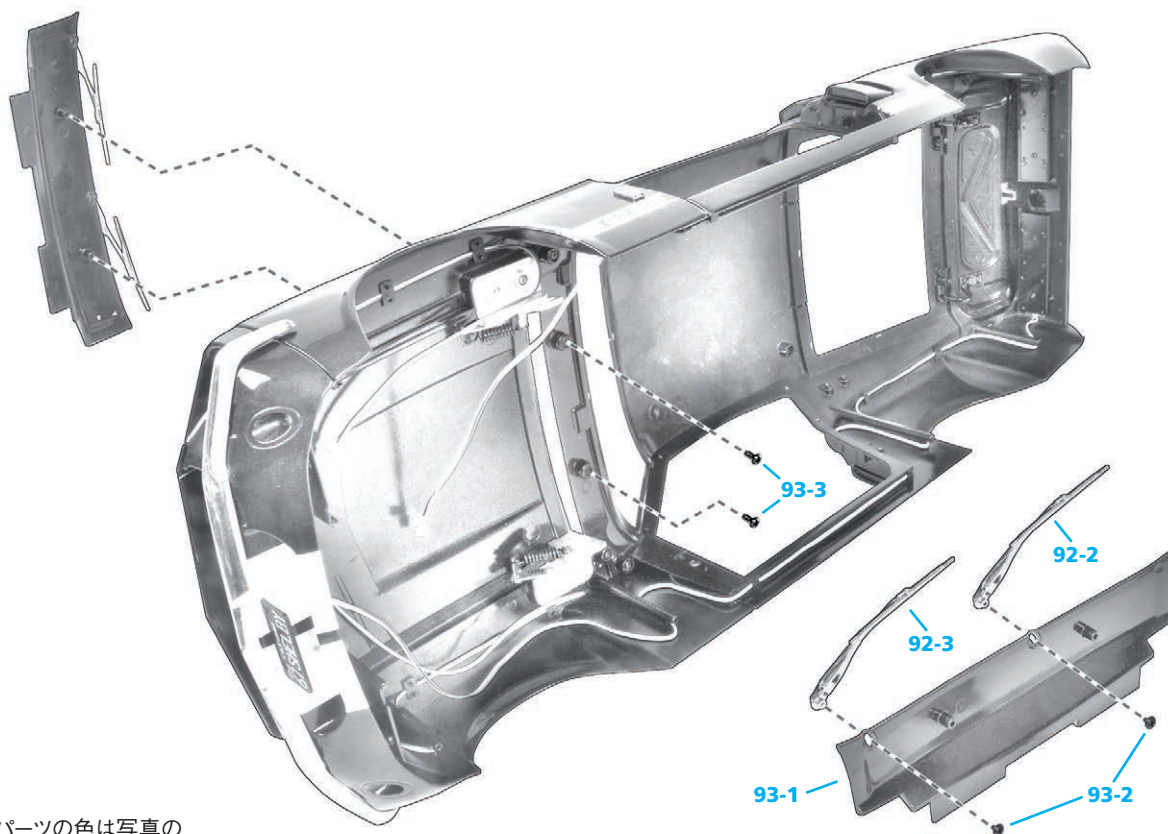
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図

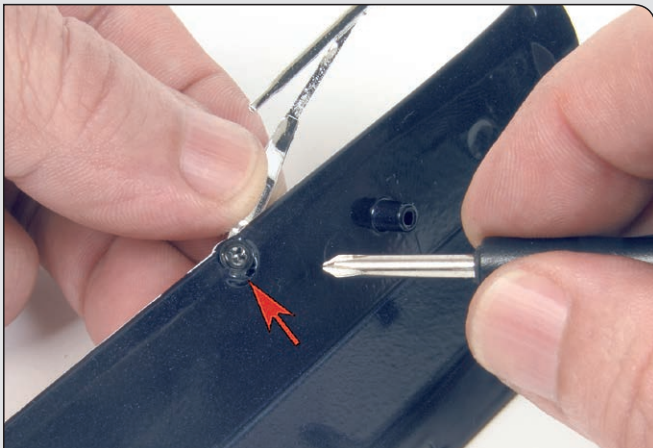
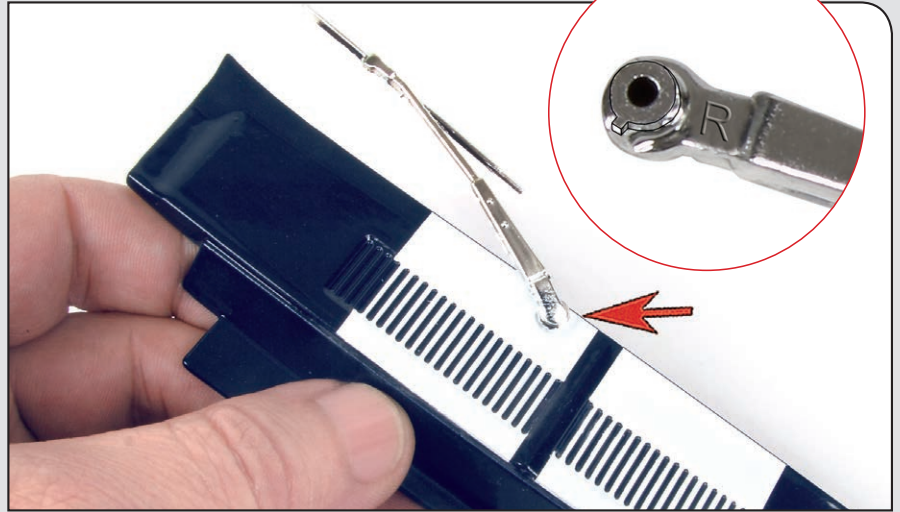


注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



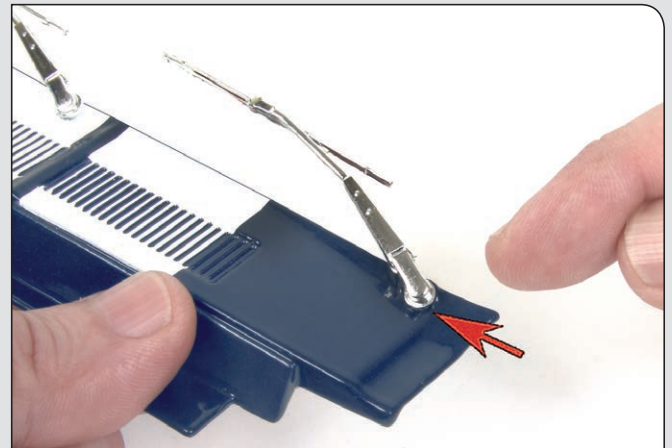
Step 93-A

前のステージに付属のワイパーを取り出します。
Rとマークされているワイパー(92-2)を取り、矢印で示されている換気パネル(93-1)の穴にはめ込みます。



Step 93-B

ワイパーを所定の位置に保持し、MP08のビス(93-2)でパネルに固定します。



Step 93-C

左ワイパー(92-3)をパネルのもう一方の穴に挿入します。



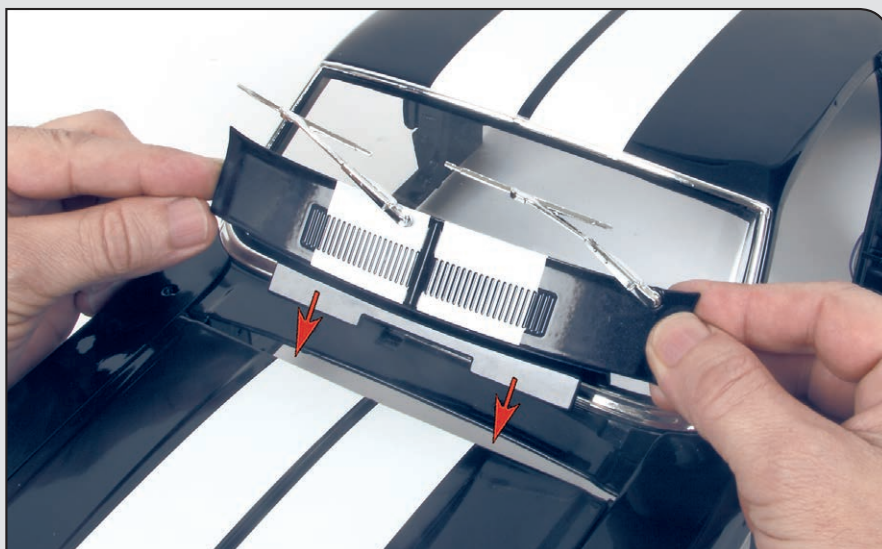
Step 93-D

同様に、MP08のビス(93-2)で左のワイパーを固定します。



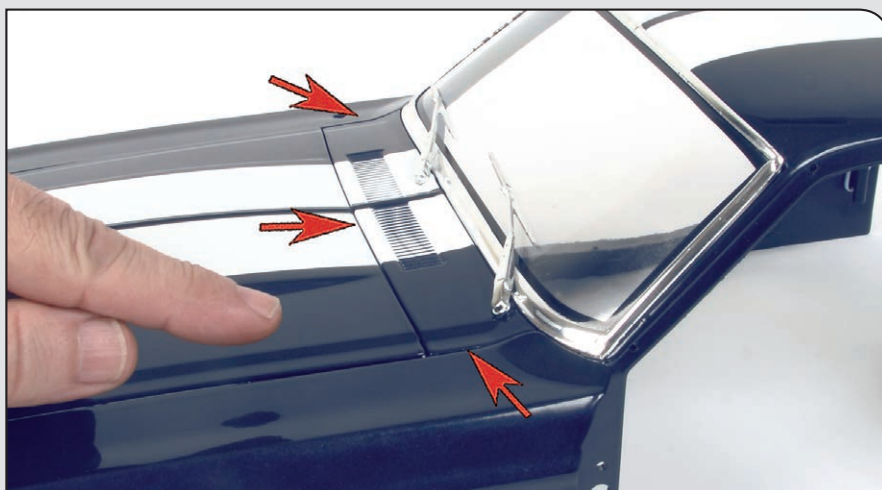
Step 93-E

上部換気パネル(93-1)の前面にあるタブをフードの後ろのスペース(矢印)に挿入します。



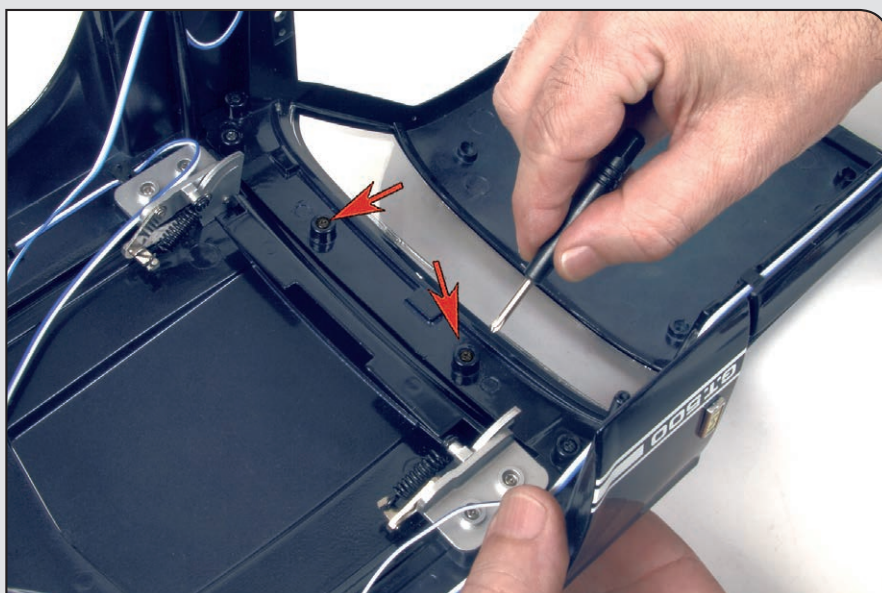
Step 93-F

パネルの背面がボディの他の部分と同じ高さになるまで下げます。



Step 93-G

パネルを所定の位置に保持してボディを裏返し、2本のMD06ビス(93-3)でパネルを固定します。





Step 93-H

写真はフロントガラスのワイパーと換気パネルを取り付けたところです。

パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。



STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



後部ウィンドウの確認

このステージのパーツ
94-1 後部ウィンドウ

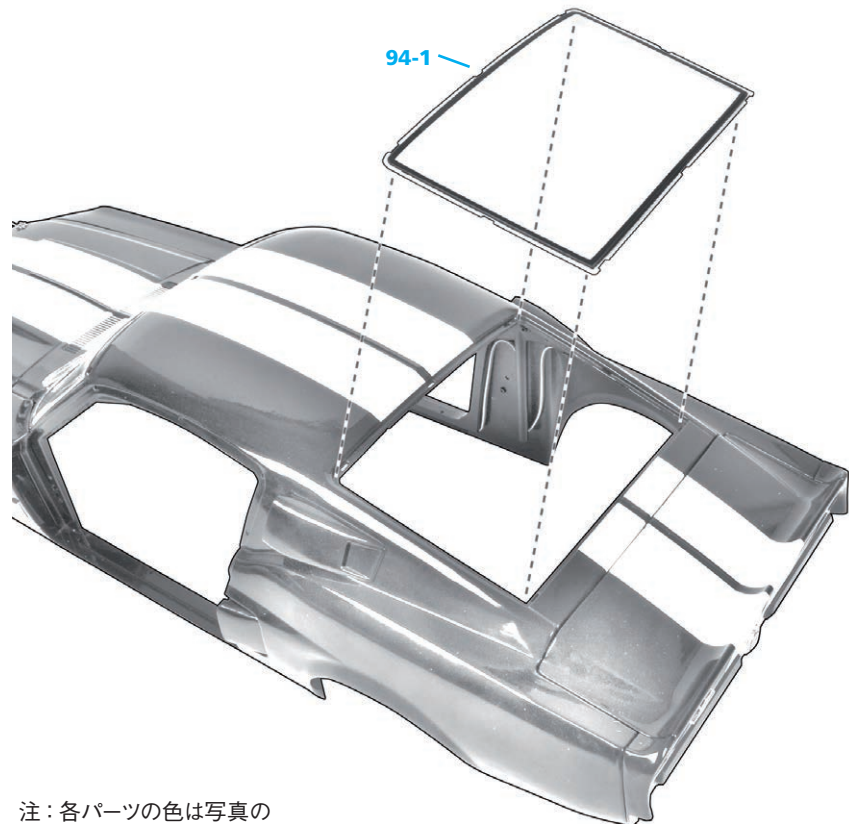
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



Step 94-A

この段階では後部ウィンドウ(94-1)はまだ組み立てませんが、写真はボディにはまる位置を示しています。



Step 94-B

後部ウィンドウのラインは、ボディラインと一致しています。

STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



ここまで 組み立てたパーツ

あなたのフォードマスタングシェルビーGT-500は今完成に近づいています。ここにある画像は、車と車体の現在の状態、および次の段階で取り付けることになる他のパーツを示しています。

Body





Spare wheel



Rear window



Right door



Left door



後部ウィンドウとアンテナを作る

このステージのパーツ

95-1 後部ウィンドウフレーム

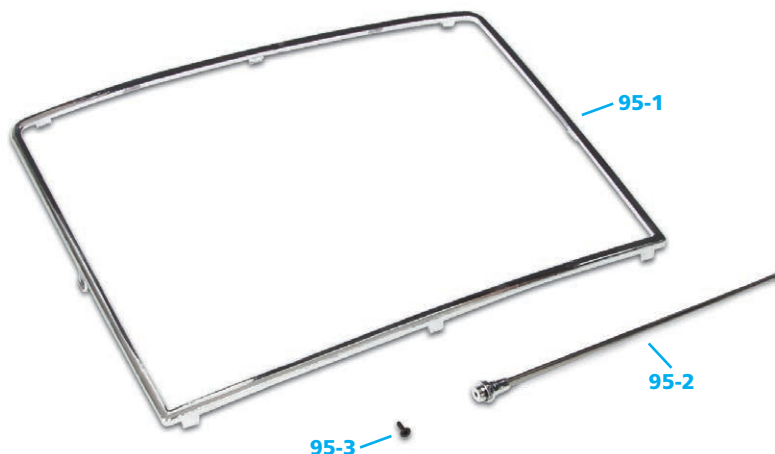
95-2 アンテナ

95-3 ビス1.2×3mm(MP02)×1

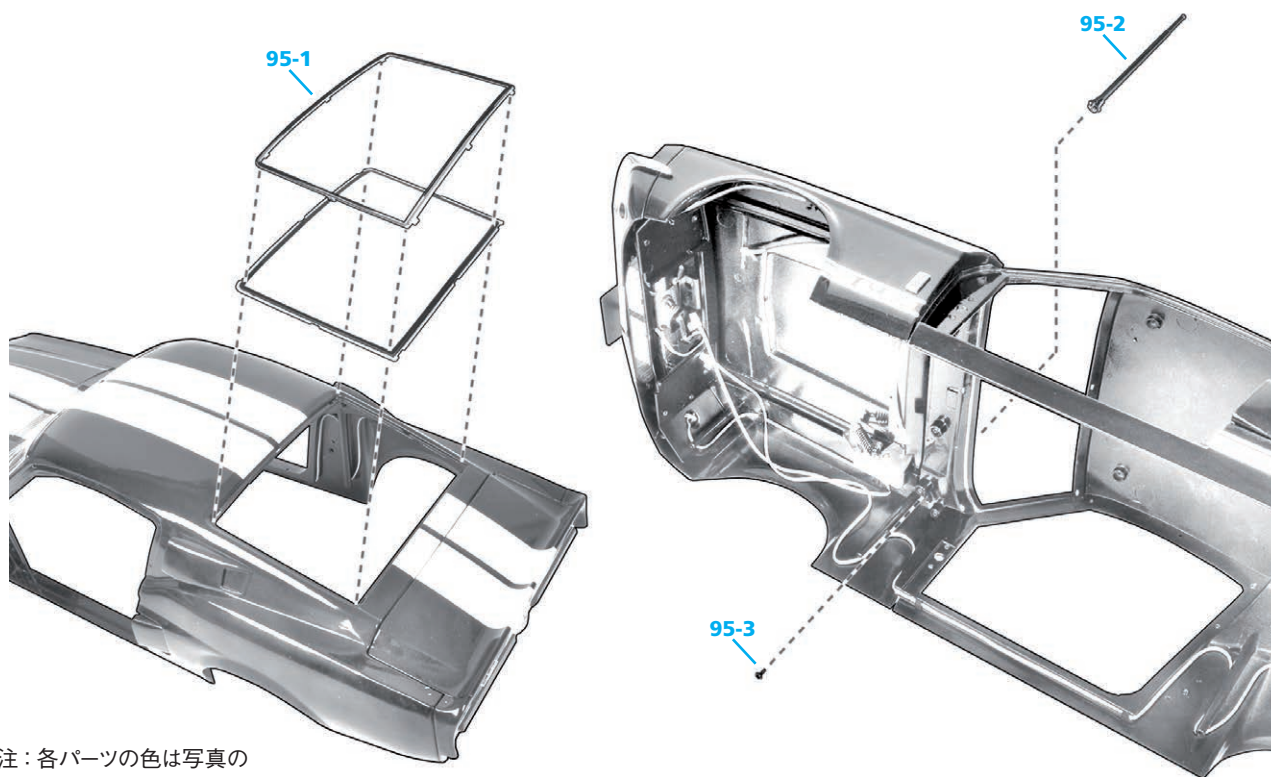
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

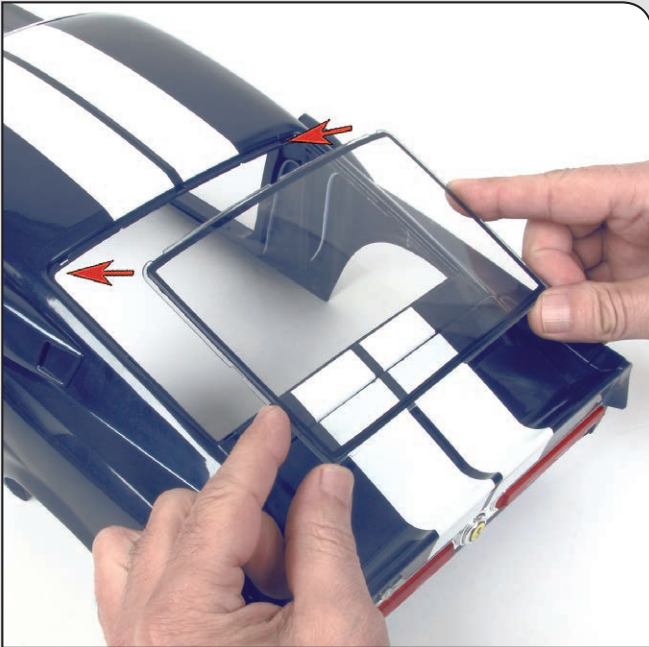
このステージのパーツ



組み立てレイアウト図

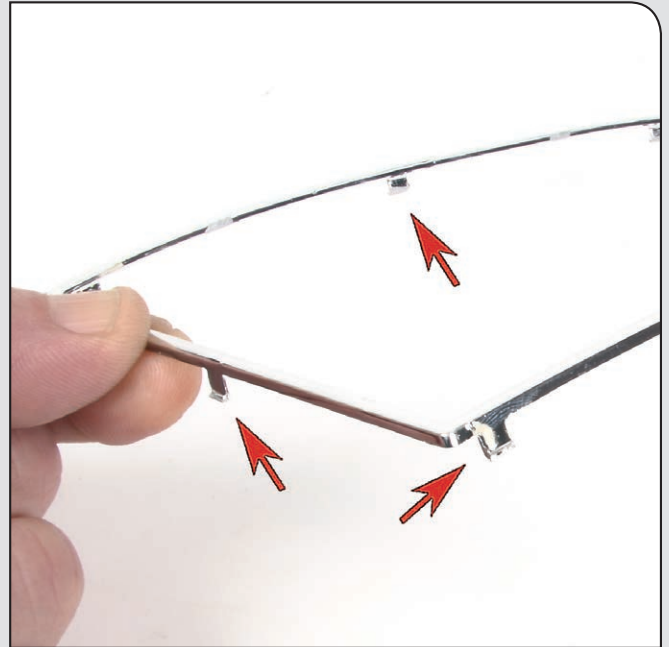


注：各パーツの色は写真のものとは異なることがあります。



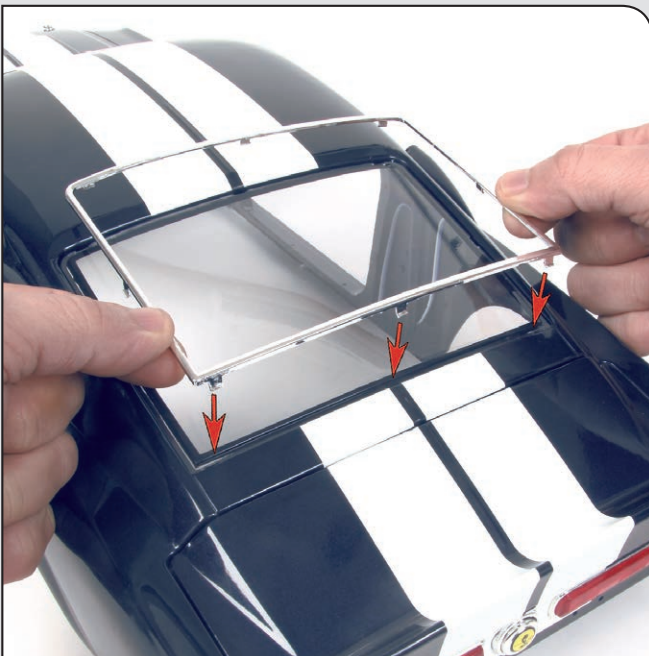
Step 95-A

写真のように、後部ウインドウ(94-1)をボディ後部のスペースに置きます。



Step 95-B

次にリアウインドウフレーム(95-1)を取り、端の周りに固定用のツメがあることを確認します。これらのツメでフレームをボディに固定します。



Step 95-C

固定用ツメがボディの方を向くように、後部ウインドウの上で、車体のスペースにフレームを合わせます。



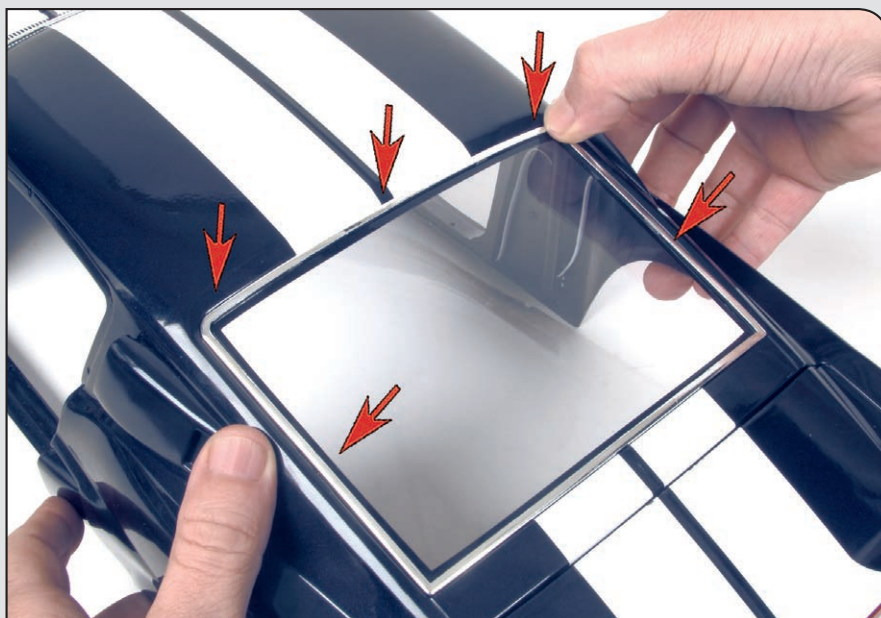
Step 95-D

フレームの底部にあるツメを本体に押し込みます。
※フレームの差し込みが硬い場合は、無理に押し込まずにボディ側の穴やフレームのツメのバリを削りながら調整を行ってください。



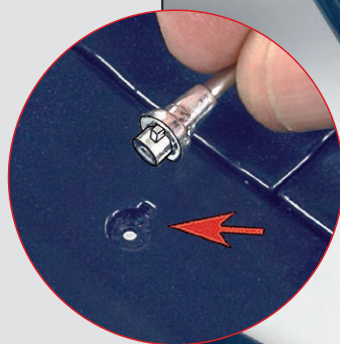
Step 95-E

次に側面のツメを穴に押し込み、最後に上部の3つのツメを押し込みます。



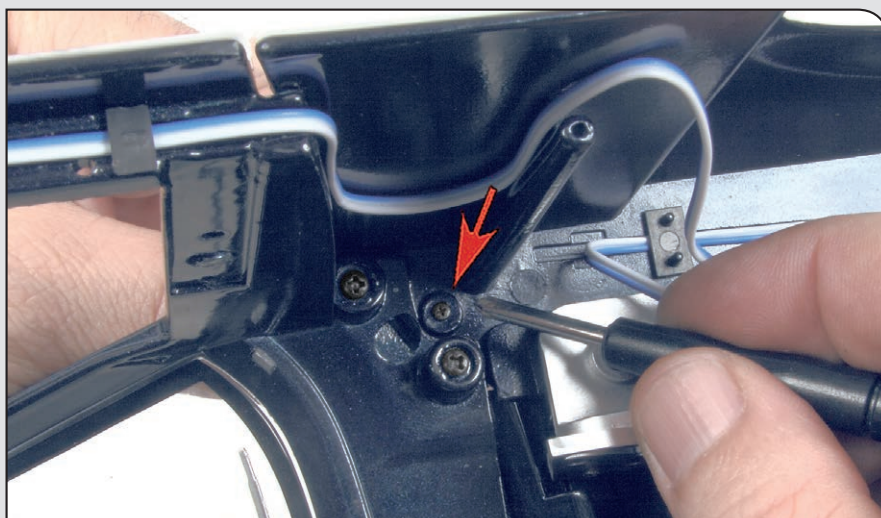
Step 95-F

次にアンテナ(95-2)を取り、それを矢印で示された体の穴に挿入します。



Step 95-G

アンテナを所定の位置に保持し、ボディを裏返して、MP02のビス(95-3)でアンテナを内側から固定します。



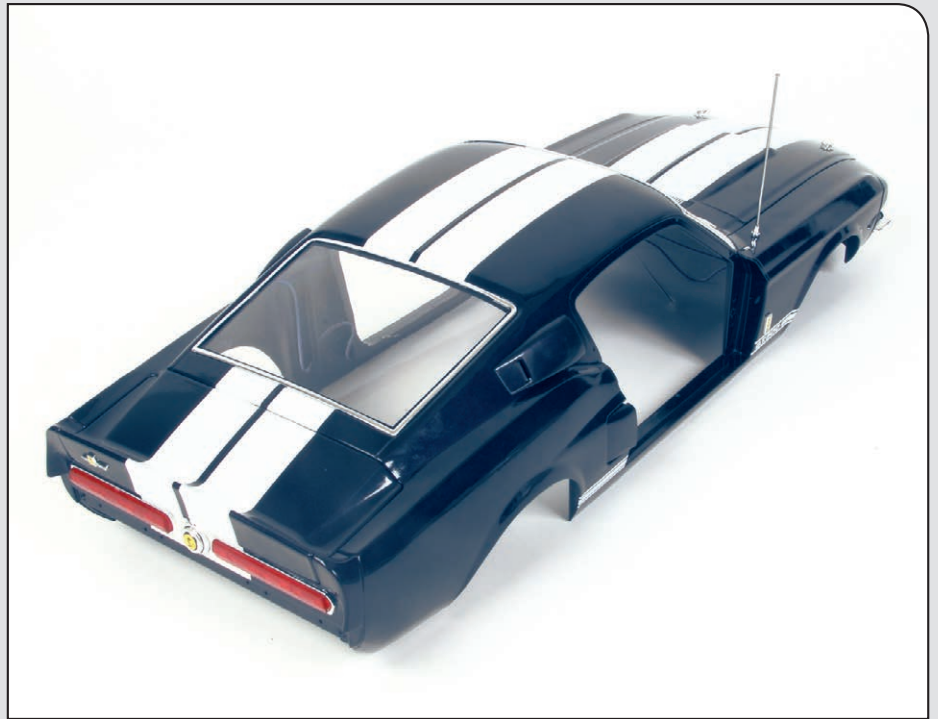


Step 95-H

写真は後部ウインドウとアンテナが取り付けられたところです。

スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。

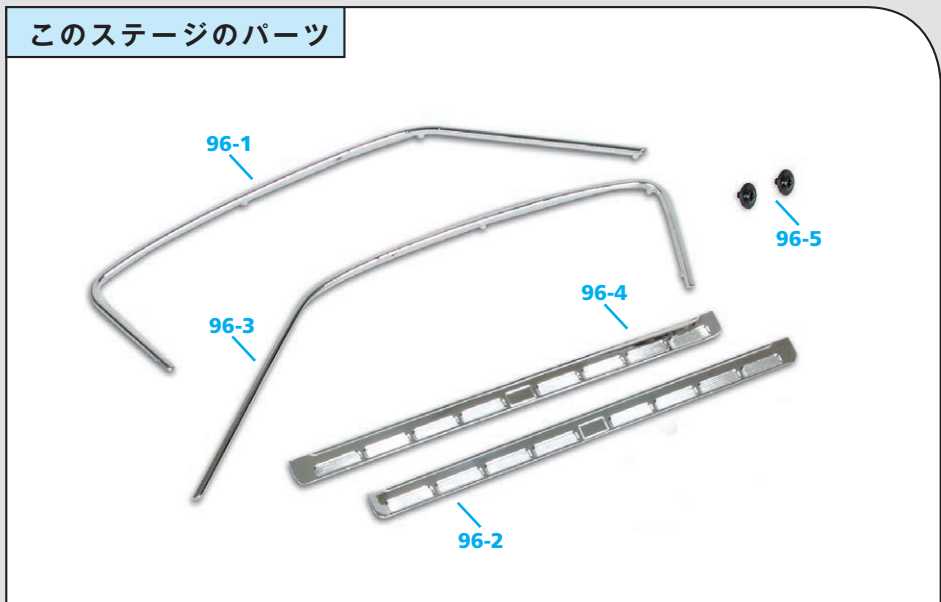


ドアフレームとドアステップを作る

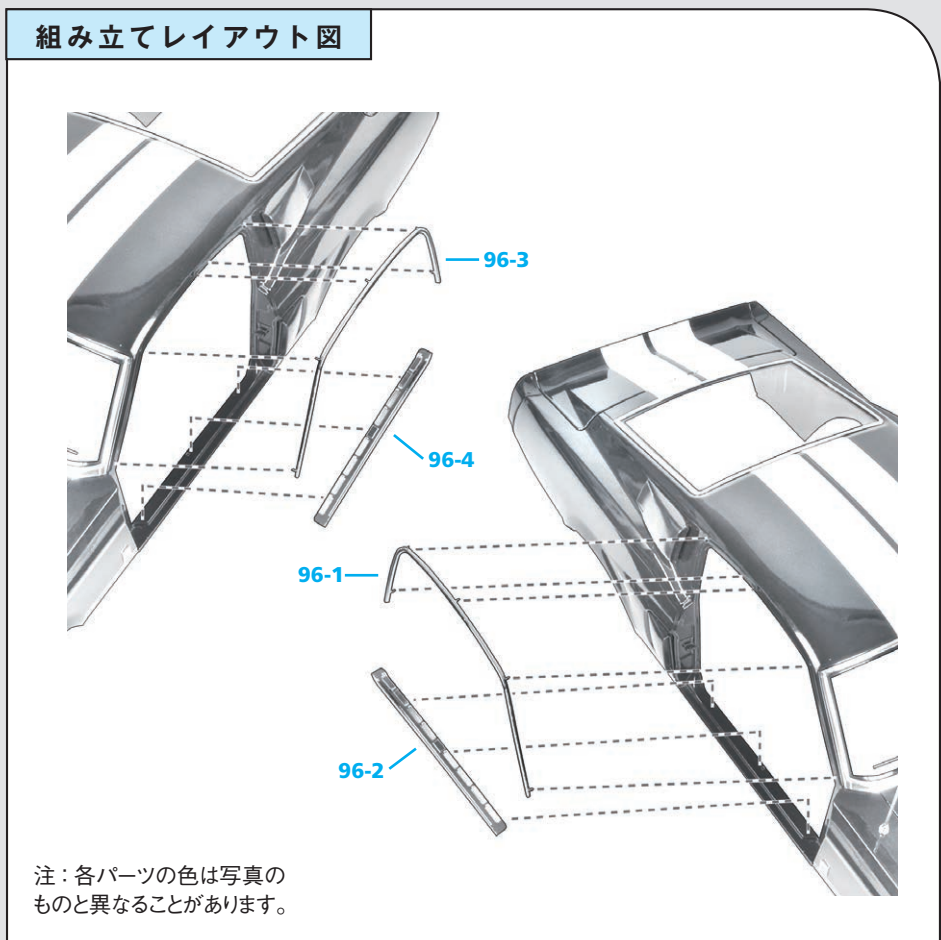
このステージのパーツ

- 96-1 右ドア上部フレーム
- 96-2 右ドアステップ
- 96-3 左上アッパーフレーム
- 96-4 左ドアステップ
- 96-5 ビス2.3 × 3mm (MD13)

このステージのパーツ



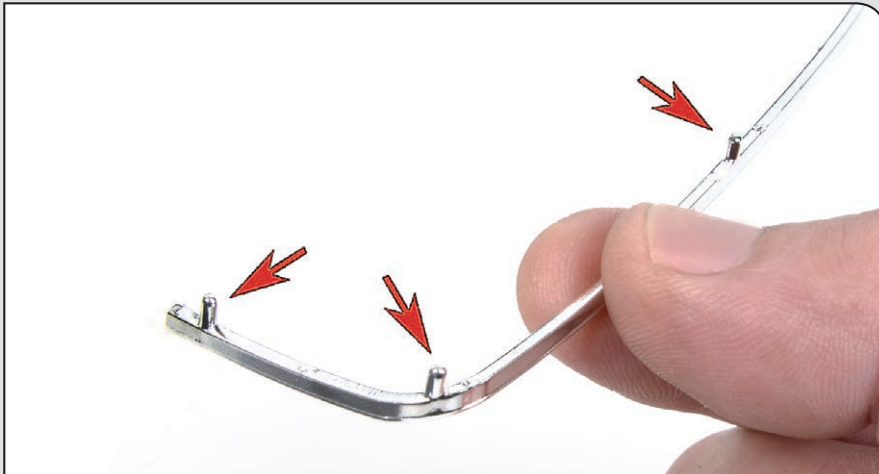
組み立てレイアウト図



パーツ取扱いの注意

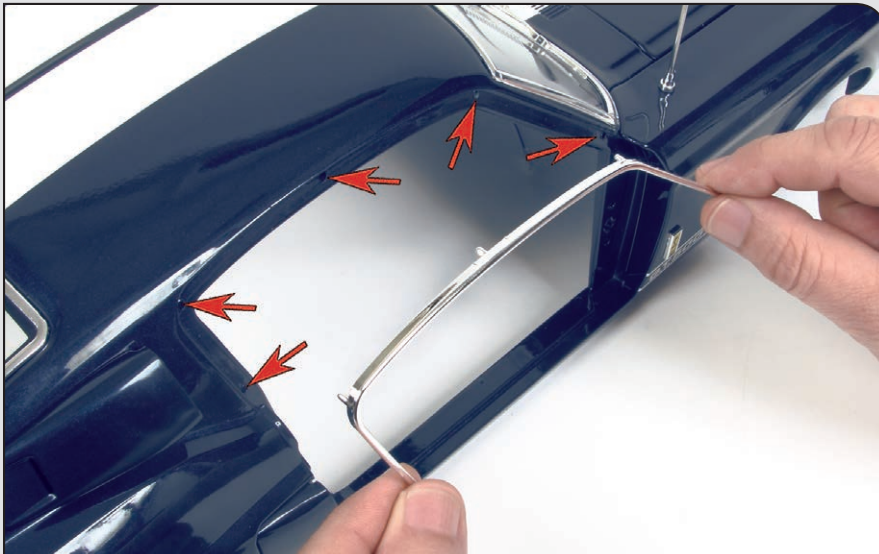
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものとは異なることがあります。



Step 96-A

右ドア上部フレーム(96-1)のピンを確認します。



Step 96-B

フレームのピンを本体の右ドア用の開口部にある対応する穴に合わせます。



Step 96-C

フレームが平らになるまでピンを穴に押し込みます。

※フレームが奥まで押し込んでもボディとの浮(隙間)が生じる場合には、ボディの裏側から瞬間接着剤(低白化タイプ)を塗布して固定して下さい。



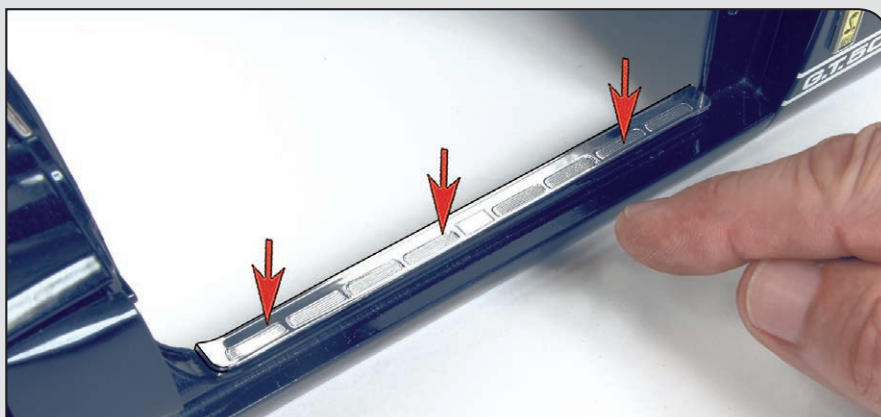
Step 96-D

次は右ドアステップ(96-2)です。湾曲部分(差し込み図)を後方に向けて、図のように持ちます。



Step 96-E

ステップの下側にあるピンを本体の対応する穴に押し込みます。



Step 96-F

同じ手順で、左ドア上部フレーム(96-3)と左ドアステップ(96-4)を取り付けます。





Step 96-G

組み立てると写真のようになります。
ビス(96-5)は後のステージで使用しますので、無くさないように保管してください。

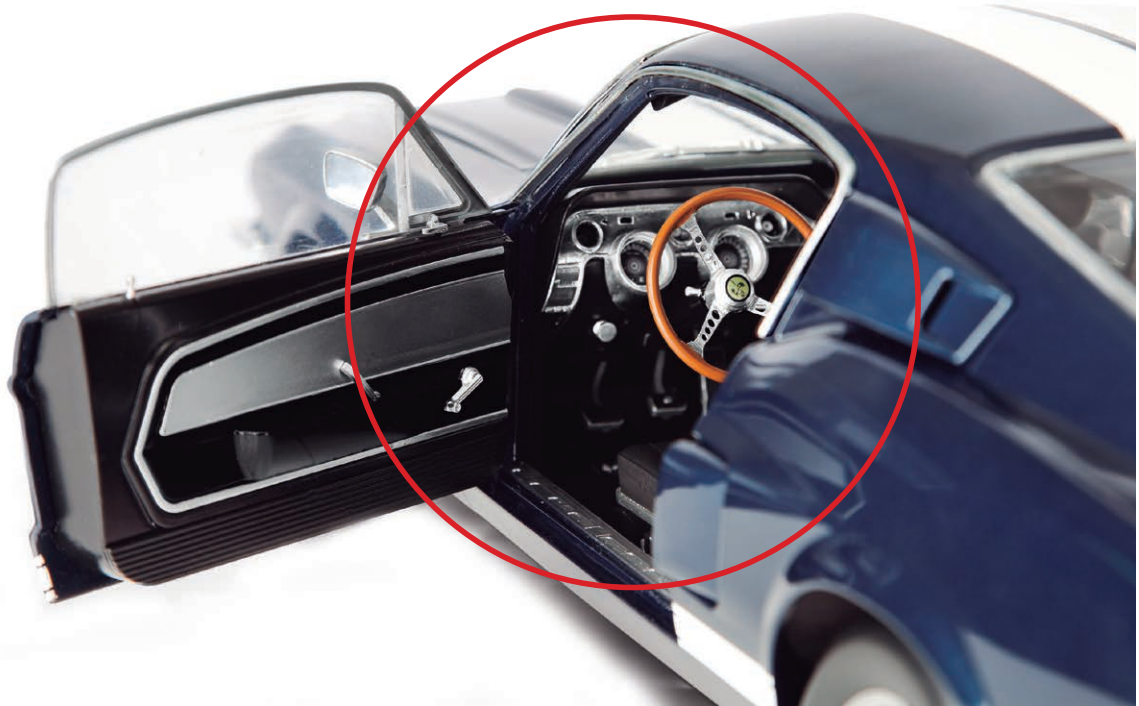
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



STAGE COMPLETE

注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





ドアを取り付ける

このステージのパーツ
97-1 ルーフフィンナー

パーツ取扱いの注意

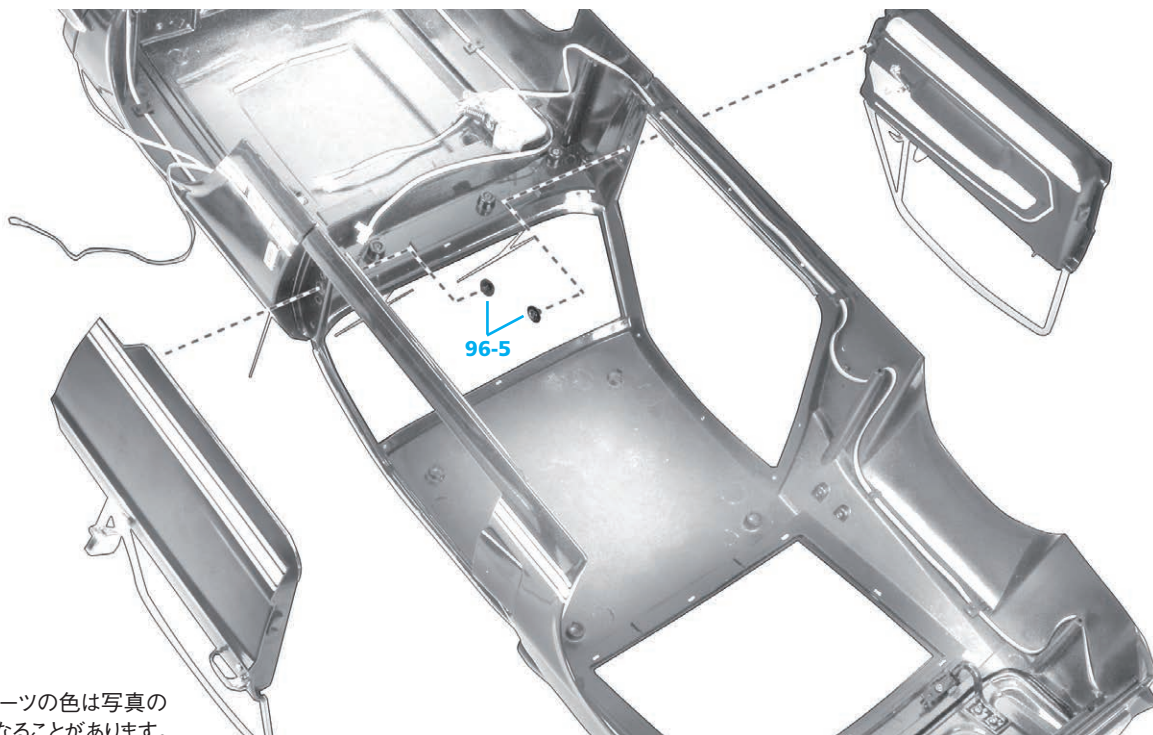
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ

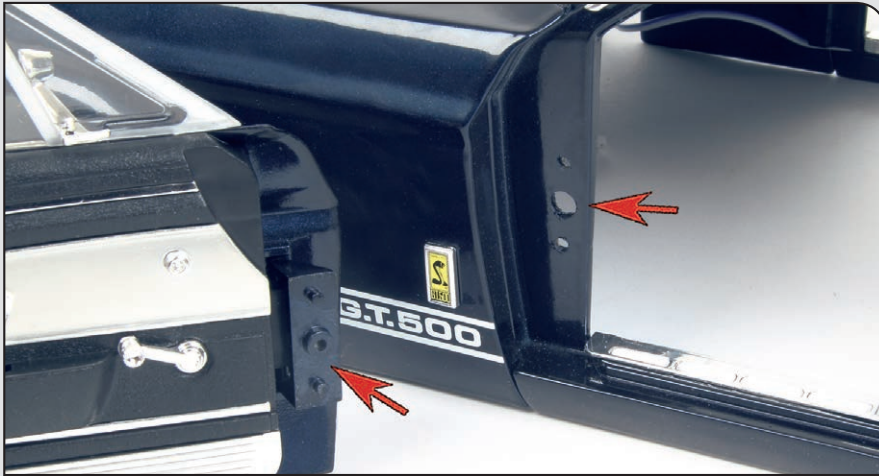
97-1



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものとは異なることがあります。



Step 97-A

ボディと左ドアを用意します。
ドアのヒンジ(写真左側矢印)がボディの示されている場所(写真右側矢印)にぴったりはまります。



Step 97-B

ヒンジを車体の対応する位置に合わせ、ドアを閉めます。

スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



Step 97-C

ボディを横に置き、ドアを所定の位置に固定したまま、MD13のビス(96-5)で固定します。



Step 97-D

ボディを正立させて、ドアが開閉することを確認してください。



Step 97-E

手順A～Dを繰り返し、右側のドアを車体に取り付けます。



Step 97-F

ルーフインナー(97-1)は写真の位置にきますが、取り付けは次のステージで行います。





Step 97-G

写真はドアが取り付けられたところ
です。



STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



サンバイザーとルームミラーを作る

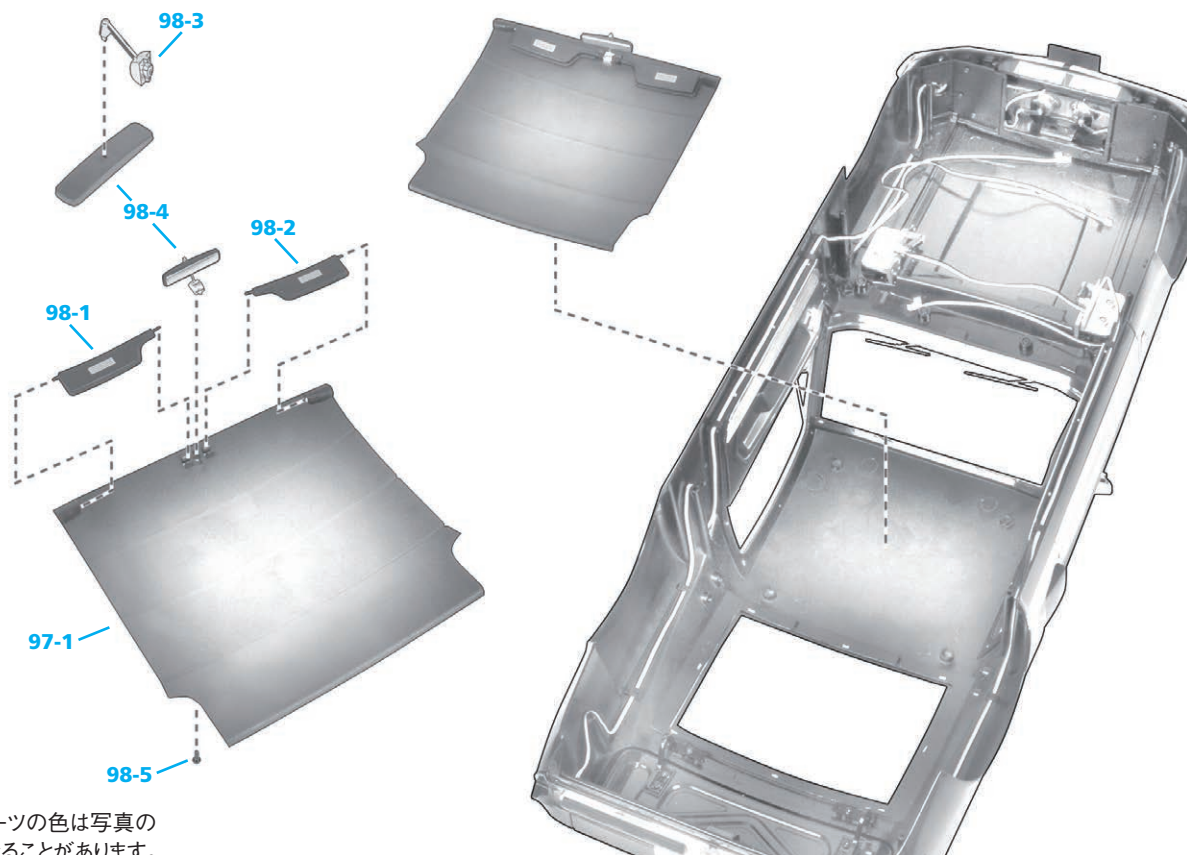
このステージのパーツ

- 98-1 右サンバイザー
- 98-2 左サンバイザー
- 98-3 バックミラーアーム
- 98-4 バックミラー
- 98-5 ビス1.8×4mm(MP05)×1
- 98-6 ビス2.3×5mm(MD14)×2
- 98-7 ビス2.3×4mm(MD06)×6

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものとは異なることがあります。



Step 98-A

ルーフィナー(97-1)を取り出し、右サンバイザー(98-1)の外側のピンを矢印で示すハウジングに入れます。

スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



Step 98-B

右サンバイザーの内側のピンを、ルーフィナー中央付近のクリップに押し込みます。



Step 98-C

同様に、左サンバイザー(98-2)をルーフィナーの反対側に取り付けます。



Step 98-D

バックミラー(98-4)の背面にある穴と、バックミラーアーム(98-3)の端にあるピンの位置を確認します。2つのパーツは1つの位置にしか収まりません。



Step 98-E

アームピンをバックミラーの裏側にある穴に挿入します。慎重に所定の位置に押し込みます。



Step 98-F

2つのサンバイザーの間にあるルーフィナーの穴にアームのベースを挿入します。



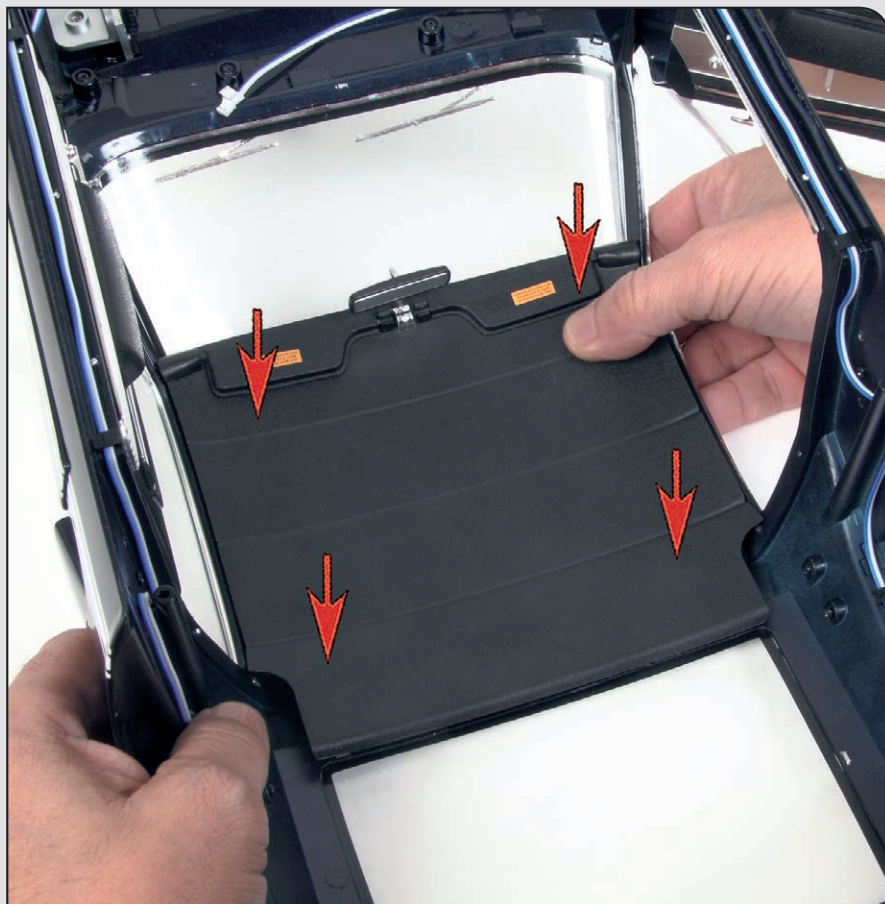
Step 98-G

バックミラーを保持しながらルーフィナーを裏返し、MP05のビス(98-5)で固定します。



Step 98-H

サンバイザーがスムーズに回転できることを確認してください。



Step 98-I

ルーフィナーの上部にある突起穴を確認します。この部分をボディに固定します。

Step 98-J

ボディを裏返し、慎重にルーフィナーを所定の位置に押し込みます。



Step 98-K

ボディの外観です。
未使用のビス(98-6 および
98-7)は後のステージでの使用
に備えて保管してください。

パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立て
に使用する部品も、後のステー
ジで使用するまで保管しておく
部品も、取り扱いには十分に
注意して下さい。パーツによっ
てはとても壊れやすいものもあ
ります。また傷がついたり塗装
が剥げたりしないように取扱い
に注意して下さい。



STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



フォグランプを作る

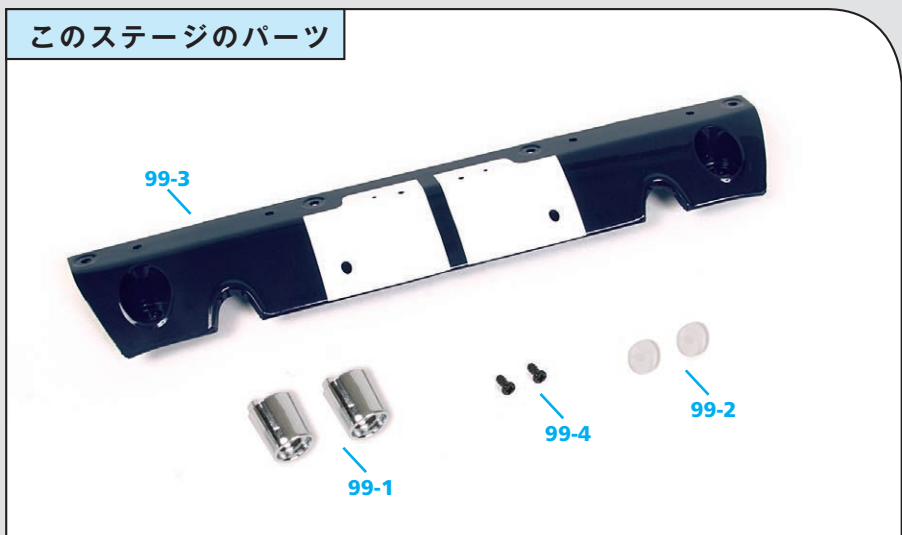
このステージのパーツ

- 99-1 後部フォグランプ
- 99-2 後部フォグランプレンズ
- 99-3 後部スカート
- 99-4 ビス2.3 × 4mm(MP01) × 2

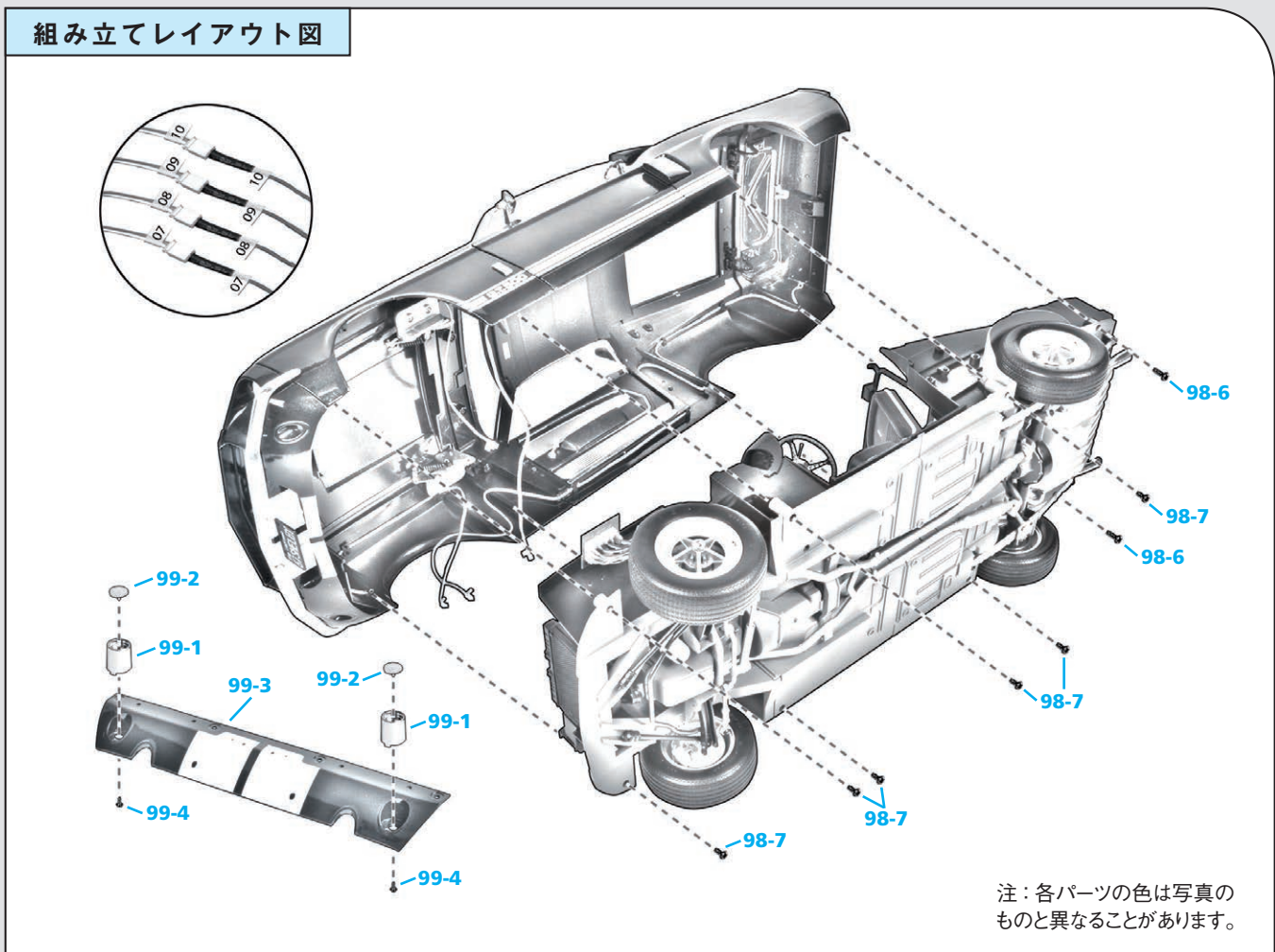
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

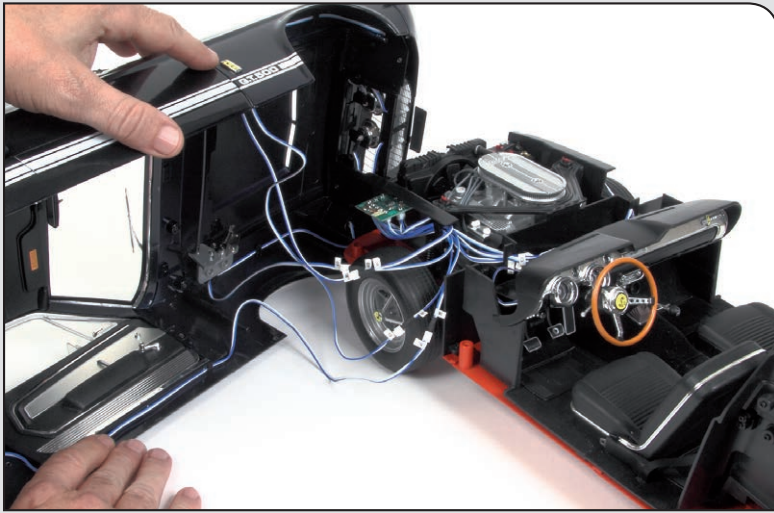
このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



Step 99-A

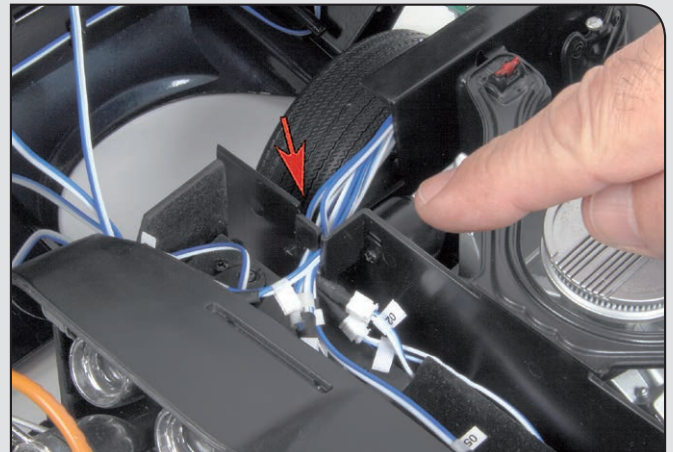
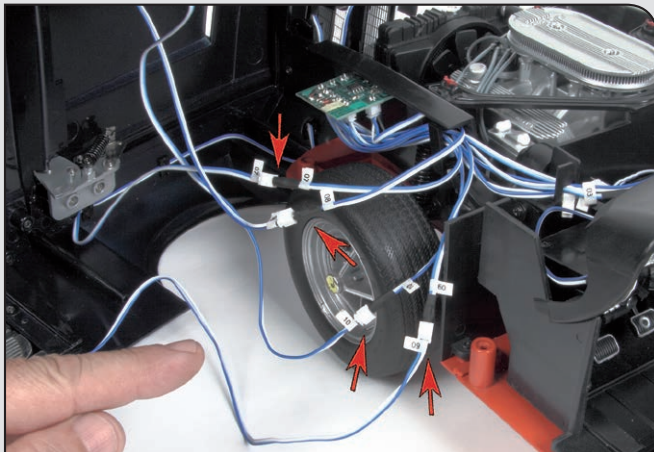
写真に示すように、フェンダーミラーを傷つけないように特に注意しながら、ボディとシャーシを並べて配置します。

【電装チェック②】

ケーソケットとコネクタの接続が完了したら、ダッシュボード左端にある主電源スイッチを入れて電気機能を事前に確認してください。

確認後はボタン電池をバッテリーケースから一旦取り外します。

シャーシの上にボディを乗せる時に、ケーブルの挟み込みや断線に十分注意してください。



Step 99-B

ボディから出ているケーブルのソケット(07、08、09、および10)をシャーシの対応するコネクタに接続します。

Step 99-C

4本のケーブルをエンジンルームの左側のスペースに配置します。

Step 99-D

ボンネットとトランクを開き、左右のドアは少しだけ開いて、ボディをシャーシの上に置きます。

最初にボディ後部を下げ、燃料タンクチューブが車体内側の対応する部分と一致するようにします(挿入写真)。





Step 99-E

ボディの前部を下げる前に、ケーブルが挟まれないようにダッシュボードの前のスペースに慎重に収納してください。ボディの前面を下げるときは、ラジエータを少し後ろに下げます。



Step 99-F

アンテナを傷つけないように注意しながら車体を裏返し、2本のMD14ビス(98-6)でボディ底面をシャーシに固定します。



Step 99-G

4本のMD06ビス(98-7)でボディの中央部分底面をシャーシに固定します。



Step 99-H

最後に、もう2本のMD06ビス(98-7)で本体の前部底面をシャーシに固定します。



Step 99-I

各フォグランプレンズ(99-2)の後部には、フォグランプ(99-1)の陥凹部の穴にはまるピンがあります。



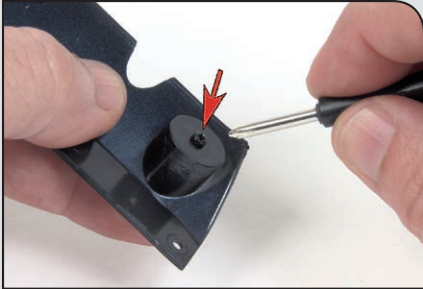
Step 99-J

写真のようにレンズ(99-2)をランプ(99-1)に押し込みます。



Step 99-K

ランプを後部スカート両端の穴(99-3)に差し込みます。



Step 99-L

ランプを所定の位置に保持しながらスカートを裏返し、MP01ビス(99-4)で固定します。



Step 99-M

組み立てると写真のようになります。

STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。

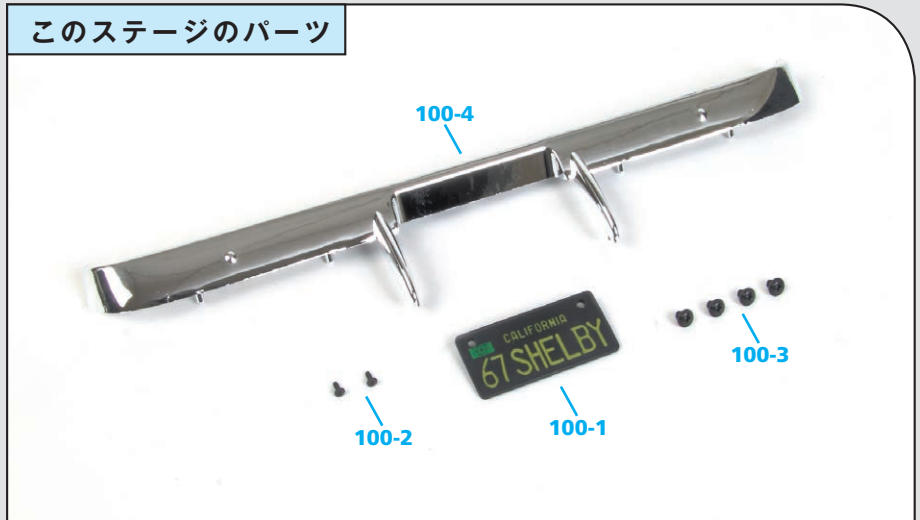


ナンバープレートを取り付けて完成させる

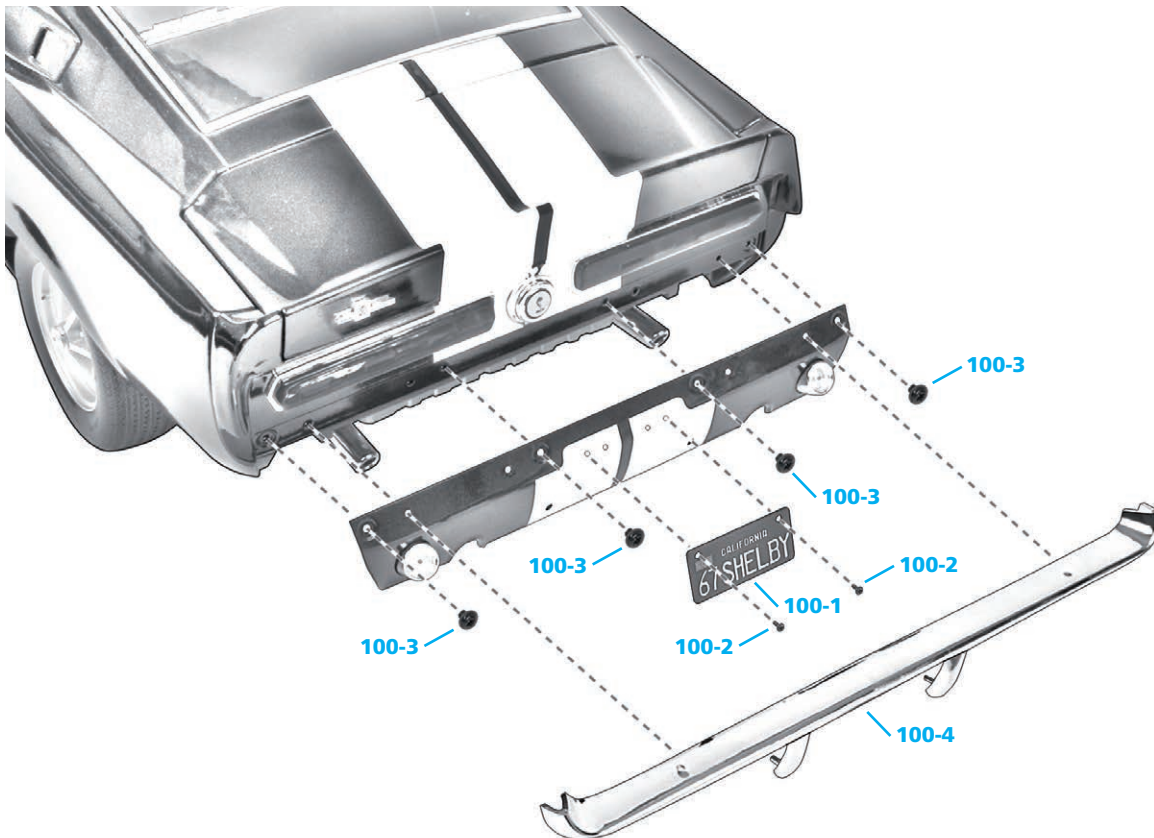
このステージのパーツ

- 100-1 後部ライセンスプレート
- 100-2 ビス1.2 × 3mm(MP02) × 2
- 100-3 ビス2.3 × 3mm(MD02) × 4
- 100-4 後部バンパー

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものとは異なることがあります。



Step 100-A

前号で組み立てた後部スカートを取り出し、その中央にある2つの突起部に後部ナンバープレート(100-1)を取り付けます。



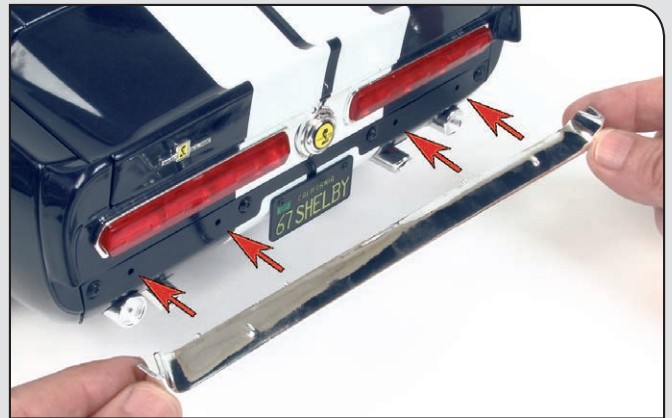
Step 100-B

2本のMP02ビス(100-2)でナンバープレートをスカートに固定します。



Step 100-C

スクートを体の後ろに合わせます。スクートを固定するために4本のMD02ビス(100-3)を使用します。



Step 100-D

次に、図のように後部バンパー(100-4)を配置します。



Step 100-E

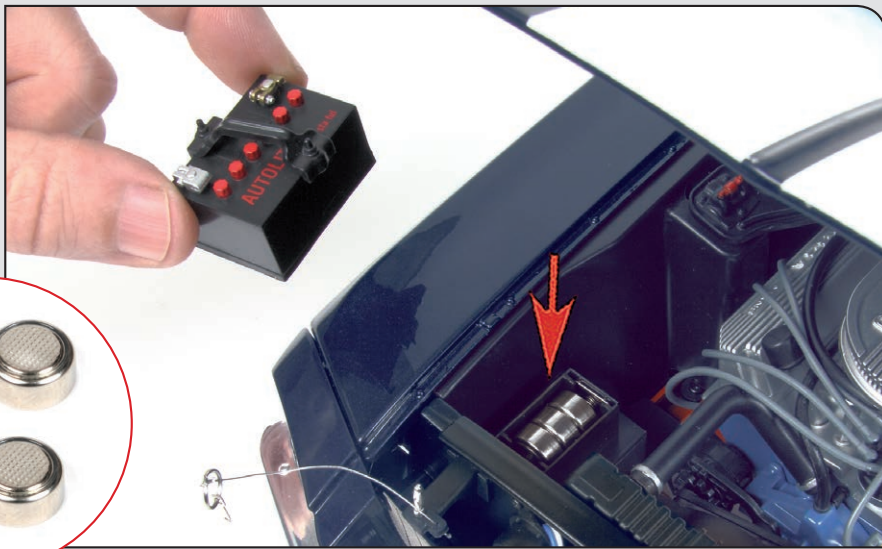
バンパーの内側にあるピンを後部スクートの対応する穴に挿入します。垂直部分が正しく配置されていること(挿入写真)を確認してください。





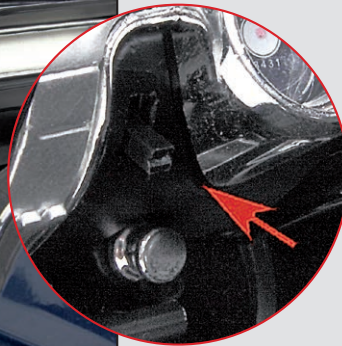
Step 100-F

エンジンの右側にあるバッテリーボックスからバッテリーを取り外します。3個のLR44ボタン電池(挿入写真、これらは提供パーツには含まれていません)をバッテリーボックスに挿入します。電池が切れたら交換してください。



Step 100-G

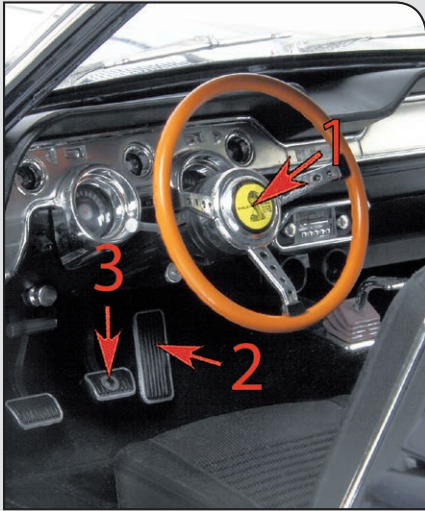
ダッシュボードの左端(矢印)にある小さなスイッチが主電源スイッチです。上に動かすと車のすべての電気機能を起動します。



Step 100-H

前の手順で示したスイッチで電源が入ると、ヘッドライトとテールライトが点灯します。





Step 100-I

ステアリングホイール(1)の中央を押すと、ホーンが作動します。スロットル(2)を押すと、エンジン音がします。ブレーキペダル(3)を踏むと、リアライトがより強く輝きます。



Step 100-J

完成了ました。

CONGRATULATIONS

1967年のシェルビーGT-500の組み立てが完了しました。



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。